



①発信する ②追究する ③粘り強く ④つながる ⑤思いや願いを実現しようとする ⑥課題解決する

## 「2月の暦を見てみると」

副校長 坂本 陽子

今年、うるう年です。「うるう年」とは、2月29日が存在する年のことです。漢字で「閏年」と書きます。平年の1年間は365日ですが、1日を加え実際の季節と暦とのずれを修正することがうるう年を設けている理由です。基本的に4年に1度訪れるため、同じく4年に1度のオリンピックはうるう年に開催されると認識している人もいます。

その他にも、2月という月はいくつかの行事や節目があります。2月3日の「節分」、2月4日の「立春」など、冬から春へと季節が変わる日となります。節分は、健康でいられるようにとの願いを込めて、豆まきをしたり、恵方巻、いわし、落花生、こんにゃく、そば、大豆などを食べたりします。

そして、「ピンクシャツデー」です。2024年は、2月28日（水）です。毎年2月の第4水曜日に設定されています。ピンクシャツデー運動の始まりは、カナダの学生が起こした行動に由来します。

ピンク色のポロシャツを着て登校した男子生徒が、からかいや暴力を受けました。その出来事を聞いた上級生の二人が、50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では、呼びかけに賛同した生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなりました。

概要になりますが、このような実話から生まれたいじめ反対運動です。

横浜市では、12月を「いじめ防止啓発月間」としています。いじめ防止に向けた旗、ポスターを掲示しています。初音が丘小学校でも、学校が安心して安全な場所であるように努めています。子ども達は、様々なことを親からの教え、経験したこと、学校生活、地域社会活動等から学んでいます。しかし、日々の生活の中では、うまくいかないことやぶつかり合うことがあるかもしれません。そのような時こそ丁寧にふり返りをして、善悪だけではなく相手の気持ちを知ったり、どのようにすればよかったかを考えたりして、人との関わり方や解決方法を学んでほしいと考えています。これらは、授業を始めとして場面を捉えて考えるようにしています。同時に、必要なことは家庭と学校で出来事を共有し、それぞれの立場でできることを教え、共に育んでいくことができればと思います。

引き続き、ご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

～すべては、子どもたちの笑顔のために～

